

## 平成20年度防災教育研修会開催要項

### 1 趣 旨

今世紀前半に東南海・南海地震が発生するとの危険性が指摘され、本県においてもこの地震により甚大な被害が発生すると想定されている。対策として短期間で施設等のハード対策を行うには限界があり、人的被害を軽減するためには、県民の防災意識の高揚が何より重要である。

このため、想定される地震津波被害について学ぶとともに、県が作成した津波防災教育 DVD の活用方法及び、減災社会の実現に向けた防災教育の推進方法に関する研修を行い、教員の指導力の向上を図ることによって、学校における防災教育の充実に資する。

2 主 催 和歌山県教育委員会

3 協 力 NPO法人 大規模災害対策研究機構（CDR）

4 開催期日 平成20年12月18日（木） 13:15 ～ 16:30  
（受付 13:00～）

5 会 場 和歌山県立情報交流センターBig・U 多目的ホール  
田辺市新庄町3353-9（TEL0739-26-4111）  
（アクセス）<http://www.big-u.jp/> をご参照ください。

6 参加者 公立小・中・高等学校に勤務する教員、市町村教育委員会指導主事 等

### 7 日 程

13:00	13:15	13:25	13:40	14:25	15:15	15:25	16:25	16:30
受付	開会	説明	研修1	研修2	休憩	講演会	閉会	

### 8 内 容

(1) 行政説明 「本県の防災教育について」

(2) 研修1 「東南海・南海地震による和歌山県での津波の被害とそのメカニズム」  
小池信昭（和歌山工業高等専門学校環境都市工学科 准教授）

(3) 研修2 「津波防災教育DVDの活用方法について」  
泉利明、福田修武（教育センター学びの丘指導主事）

(4) 講演会  
「減災社会の実現に向けたこれからの防災教育」（仮題）  
河田恵昭（京都大学防災研究所巨大災害研究センター所長・教授）